



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2016年(平成28年)9月15日号 No.1704

目次

■ 日本の存在感が際立った第2回東方経済フォーラム	1
■ 統計速報	15
2016年1～8月のロシアのブランド別乗用車販売台数／15	
■ キーパーソン	16
ウズベキスタンで大統領代行就任／16	
カザフスタンの首相解任／16	
■ トピックス	17
三井物産など、ロシア国営電力に出資へ／17	
マツダ、ロシアにエンジン工場を新設／17	
東芝、ロシア郵便と覚書締結／17	
ロシアNIS貿易会と技術発展エージェンシーとの協力覚書締結／17	
露技術発展庁との情報交換に関する覚書締結／18	
輸出クレジットライン設定のための協定締結／18	
石油・天然ガス事業協力に関する覚書締結／18	
極東ASEZへの投資促進に関する協定締結／18	
日口の中小企業協力に関する覚書締結／19	
NEC、競馬場設備近代化に関する覚書締結／19	

日本の存在感が際立った 第2回東方経済フォーラム

はじめに

2016年9月2～3日、プーチン大統領の肝いりで第2回東方経済フォーラムがウラジオストクで開催された。ロシア極東発展省の発表によれば、去年の1.5倍となる約4,600人が参加した。

9月2日の夕方には安倍総理とプーチン大統領とのあいだで日口首脳会談が行われ、延べ3時間におよぶ会談の結果、平和条約締結、経済関係、さらには国際情勢と幅広く議論が交わされた。そして、2016年12月15日にプーチン大統領が訪日し、安倍総理の地元である山口県で首脳会談を行うことが合意されたという。

首相の訪口ということもあり、参加人数でも、現地の報道を見ても日本の存在感が際立ったフォーラムであった。そこで、本稿では、当会が事務局を務めた日ロラウンドテーブルの概要について第一報をお届けするとともに、現地での日口首脳会談やフォーラムに関する報道振りを紹介する。なお、東方経済フォーラムについては、11月号の月報でもとりあげる予定なので、ぜひご覧いただきたい。